

第158号

令和5年2月1日発行

11月通常会議

(令和4年11月22日～12月22日)

大津市議会の情報を
分かりやすく
お届けします!!

つ会
お議
お市
だよ
り

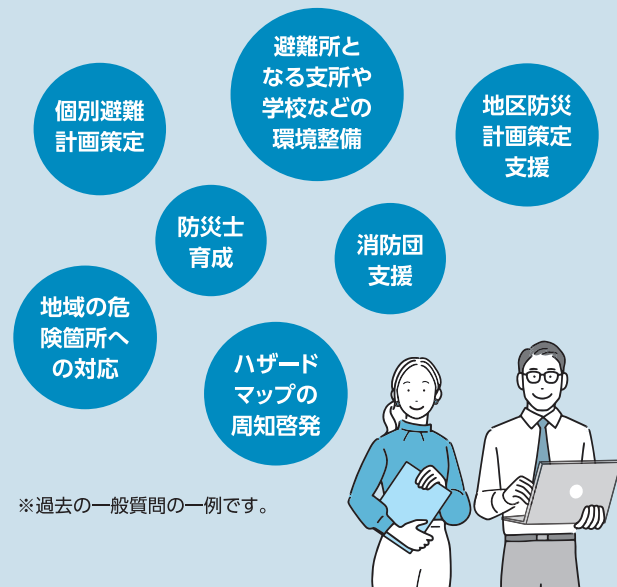
Pickup! P2-3

議会防災訓練

議会開催中の災害発生を想定し、市役所4階にある委員会室からはしご車を使った避難訓練を実施しました。

市議会って地域の防災とどう関わっているの？

一般質問 では、多くの議員が防災に関して取り上げ、施策提言や事業進捗の確認などの議論を深め、市の取り組みがさらに良くなるよう、後押ししています。



※過去の一般質問の一例です。

災害等対策基本条例 は、**議会が提案** して平成27年度に施行した条例です。令和4年度は総務常任委員会で、現在の社会情勢に即した内容であるか見直しを行い、市へ報告書を提出したほか、条例の一部改正も行いました。

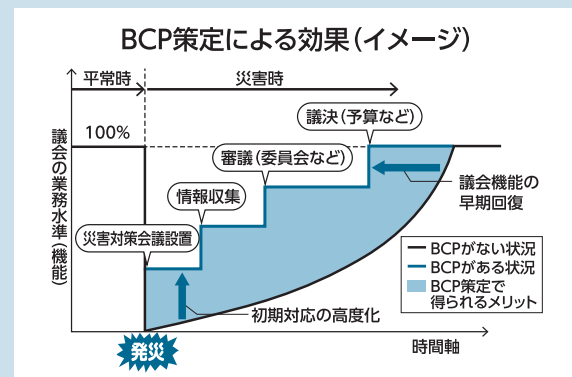


大津市災害等対策基本条例

市議会が防災訓練をする理由

災害などが起きた時、議員の役割は何だと思いませんか？地域の被災状況を市役所へ伝えることでしょうか。避難所の運営をお手伝いすることでしょうか。もちろん、それらもとても大切な取り組みで、市の災害対応の大きな手助けとなりますが、市議会として主体的にしなければならないことがあります。

災害復旧工事の実施の決定や、支援に必要な予算を使うことを決定する「議決」は、議会としての重要な役目です。大津市議会では、災害などの非常時にも早急に会議を開くことができるよう、業務を継続するための計画(BCP)を策定しており、これに基づく防災訓練を毎年実施しています。BCPを地方議会として最初に策定したのは、大津市議会でした。新型コロナの感染拡大期には、感染症拡大時の行動をもう一度見直すなど、これまでに7回、その内容を改訂しています。



災害に備える議会

大津市議会は、災害などの非常時にも議会としての機能を維持し、その役割を果たせるように、平常時から災害に備える取り組みを継続的に行っています。今号では防災訓練に焦点を当て、議会と防災について紹介します。

議会防災訓練

11月8日(火)、議会防災訓練を実施しました。今回の防災訓練は、本会議中の発災を想定した第1部と、委員会中の発災を想定した第2部に分け、避難行動を実践する内容で行いました。

第1部

本会議中の災害発生



本会議中に、地震が発生! 直ちにヘルメットを被り、机の下に隠れて安全確保



揺れがおさまってきたら、議長の指示の下、安全に留意して迅速に外へ避難



議員全員が無事に避難しているか安否確認

第2部

委員会中の災害発生



ヘルメットや安全ベルトをしっかりと装着

市役所内で火災が発生! 委員会室の出入口からの避難が困難となり、はしご車が出動



外からはしご車で救助開始 細心の注意を払って、かごに乗り込む



4階から地上まで安全に移動 先に避難した人は離れて待機

万が一の備えに役立つ市の防災情報をご紹介します!



スマホなどでいつでも手軽に!

防災ナビ

大津市防災ナビは、防災気象情報の配信をはじめ、避難情報、地震情報、弾道ミサイル落下情報のような国民保護情報などの緊急情報や現在地における土砂災害の危険性の注意喚起をプッシュ通知でお知らせします。

アプリならではの多彩な機能も搭載していますので、ダウンロードして有事に備えましょう。



大津市防災ナビ

防災情報が満載!

防災ポータル

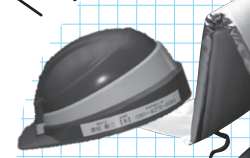
大津市防災ポータルは、ハザードマップや避難所、避難行動など、「知る」「考える」「対策する」ための9つのメニューを掲載しています。ご自身やご家族の大切な命を守るため、同サイトを活用して、台風や地震などいつ起こるかかわからない災害に備えましょう。



大津市防災ポータル



市議会で災害に備えて準備しています



サバイバルローラーバッグ

ライフラインが遮断された場合でも、議会に参集できるよう、3日分の備蓄品を議員と議会局職員に配備

ヘルメット・防災頭巾
議員と傍聴者の安全を守るため、議場に配備



私たち消防士は、市民の皆さんの命と安全を守るため、日頃から訓練を重ねて救助に当たっています。今回の市議会の防災訓練は、普段行うことが難しい市役所の4階からの救助訓練になり、私たち消防士にとっても貴重な経験になりました。災害はいつ、どのように発生するかわかりません。市民の皆さんも、ぜひ地域での防災訓練などに積極的に参加してほしいと思います。

参加した消防士からひとこと





総務常任委員会

所管事項 政策調整部・総務部・消防局・出納室・議会・監査・選挙管理委員会に関する事項と他の委員会に属さない事項

災害等対策基本条例の改正について

議員提案による条例の制定から約7年が経過した本条例について、本年6月から実効性などの検証や条例改正の必要性について検討を重ねてきました。

その結果を反映させ、本委員会として条例改正の議案を11月通常会議に提出しました。



委員会活動レポート

常任委員会と特別委員会が実施した調査活動などについて紹介します。

常任委員会 市の事務に関する調査や議案などの審査のため、常に設置されている委員会のことです。

特別委員会 必要のある場合や特定のことを審査するために、議決によって設置される委員会のことです。



教育厚生常任委員会

所管事項 福祉部・健康保険部・教育委員会に関する事項

教職員の働き方改革について

教職員の多忙化を解消し、子どもと向き合う時間を増やしていく取り組みについて、これまでの成果や今後の展開を調査しました。

委員からは、ICT機器のさらなる活用や、働き方に対する意識改革を求める意見が出ました。



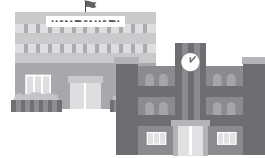
公共施設対策特別委員会

調査事項 公共施設の整備、管理に関する諸問題

施設包括管理業務委託導入の検討状況について

事務の効率化や施設の管理の一元化を目的とした本業務委託の導入の検討状況について調査しました。

委員からは、効率化を歓迎する意見のほか、業者への業務発注の公平性や透明性の確保を求める意見や、段階的な導入を求める意見などが出ました。



生活産業常任委員会

所管事項 市民部・産業観光部・環境部・農業委員会に関する事項

リサイクルセンター木戸の運営について

新環境美化センターの稼働に伴い、3R講座などの啓発業務を担ってきた本センターの廃止が検討されてきましたが、運営方法を見直した上で、市北部の3R推進拠点として継続する旨が報告され、運営コストや見直し内容などを調査しました。



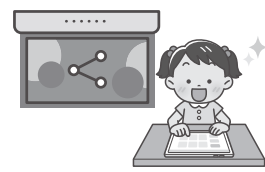
ICT活用対策特別委員会

調査事項 ICTを活用した市民サービスの向上と行政の効率化に関する諸問題

学校でのオンライン教材の活用について

小学校1年生から中学校3年生までの9学年5教科と中学実技教科を収録したオンライン教材について調査しました。

委員会では、デモンストレーションによる教材の機能確認を行い、活用方法について意見を交わしました。



施設常任委員会

所管事項 都市計画部・建設部・企業局に関する事項

マンション管理適正化推進計画について

老朽化マンションの急増に備え、市は管理組合の取り組みなどを促す計画を策定中です。

委員からは、管理組合による管理水準向上に向け、計画に基づく実効性のある施策や、管理計画の認定の支援を求める意見などが出ました。



ゼロカーボンシティ推進対策特別委員会

調査事項 ゼロカーボンシティ実現に向けた取り組みに関する諸問題

脱炭素の交通政策について

自動車交通量の減少などを通じて温室効果ガスの排出削減に寄与するという脱炭素の視点から地域公共交通に係る施策を調査しました。

委員からは、公共交通機関の利用促進に向けた意識啓発、積極的なPRの重要性に関する意見などが出ました。



11月通常会議の概要

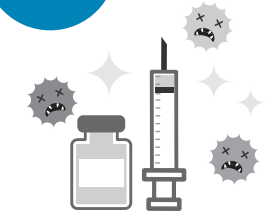
審議期間：令和4年11月22日(火) ▶ 令和4年12月22日(木) **31日間**

本通常会議では、令和4年度一般会計補正予算をはじめ、公共施設の指定管理者の指定など合計43件の議案が市長から提出されました。

市議会は、過去に議員提案により制定した条例を社会情勢や運用の実情に即した内容となるよう検証した結果、大津市議会議員政治倫理条例と大津市災害等対策基本条例の一部を改正する会議案を提出しました。また、令和4年度一般会計補正予算（第6号）について、市長や議員など特別職の期末手当額の引き上げに反対の立場から、4名の議員が修正案を提出しました。採決の結果、この修正案を否決し、すべての議案を可決・同意しました。

このほか、9件の意見書案の提出があり、「警察官の増員に関する意見書」など3件を可決しました。また、市民から「小・中学校の給食費無償化を求める請願」など請願の提出が2件あり、審査の結果、いずれも不採択となりました。

補正予算



感染症対策の体制維持

今冬の新型コロナとインフルエンザ同時流行に備え、新型コロナに罹患した軽症の自宅療養者がオンラインで診療を受ける仕組みをつくるなど、感染症対策の体制維持に要する経費を補正しました。

オンライン診療のイメージ診療

相談担当医師がスマホなどでオンラインにて自宅療養者を診療

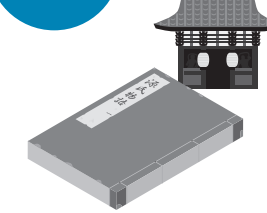
相談担当医師が処方箋を作成し、薬局にFAXを送信

患者宅から近い薬局に薬の配送を手配



※保健所による市内医療機関の診療調整が困難な場合のみ

補正予算



「光る君へ」を契機とした観光プロモーション

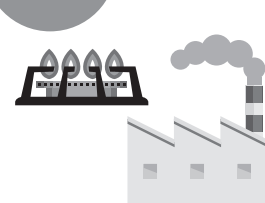
「光る君へ」の放送を契機として本市に多くの方々が来訪され、満足いただく取り組みを実施するため、令和4年10月に大津市大河ドラマ「光る君へ」活用推進協議会が設立

されました。同協議会への負担金として、令和4年度から令和6年度までを事業期間に、4,000万円を限度額として債務負担行為を設定しました。

ポイント

「光る君へ」は、2024年に放送予定のNHK大河ドラマ第63作で、紫式部の生涯が描かれる予定の作品です。本市は、紫式部が源氏物語を起筆したといわれる石山寺をはじめとした紫式部ゆかりの地を有しています。

条例改正



ガス供給条例の一部改正

大津市ガス特定運営事業等の運営権者である「びわ湖ブルーエナジー(株)」の料金に反映される平均原料価格は、条例で上限額を定めていますが、現在、原料価格の高騰を受け、実際の平均原料価格は上限額を超えており、今後もこの状況が続くとガスの安定供給に支障が生じる恐れがあることから、上限額を段階的に引き上げるよう、条例を一部改正しました。

ポイント

- ▶ 需要の多い冬場を避け、令和5年4月分から実施されます。
- ▶ 急激な上昇を回避するため、6カ月をかけて段階的に引き上げられます。

条例改正



市議会議員政治倫理条例の一部改正

平成23年に議員提案により制定した市議会議員政治倫理条例について、その実効性や社会情勢との適合性を高めることなどを目的に、議会運営委員会にて検証を実施し、条例を一部改正しました。

改正内容

市議会政治倫理審査会の審査結果や講じた措置などは、可能な限り早期に公表することが市民の信頼回復につながるため、「速やかに」という文言を関係する条文の中に盛り込みました。



補正予算の詳細はこちら



11月補正予算



11月補正(第1次)

※本コーナーは、いずれも議決した予算や条例の内容をお知らせするものであり、まだ事業が実施されていない場合などがあります。

質疑・一般質問

11月通常会議では、33人の議員が、まちづくり、くらし、教育、福祉・医療など、さまざまな分野にわたり質問しました。各議員がいくつか質問した中から一つを選び、カテゴリごとに紹介しています。なお、「質疑」は提出された議案に対する質問、「一般質問」は市政全般に対する質問のことをいいます。

本会議の様様をインターネットで録画配信しています。



質疑・一般質問の項目一覧は、市議会ホームページに掲載しています。



まちづくり

湖西台地区の利活用に向けた今後のスケジュールは

新和会 津田 新三

問 今後は部局横断での組織を立ち上げるなど、相応の体制をもって取り組むべきと考えるが、見解は

答 庁内6部局の職員による勉強会で土地の利活用の課題を抽出している。令和5年度以降は事業手法検討の基礎資料となる土地造成の概略設計を行う。市場調査などにより、土地の有効活用や、実現可能性が見出せるものと考ええる。

持続可能なまちづくりに資する都市計画道路の見直しを

新和会 仲野 弘子

問 道路網整備計画見直しに合わせ、都市計画道路3・5・102号出町線と3・3・22号浜大津堅田線の計画線の直線化を行うべきでは

答 整備後の交通量は現状と同程度と見込むことから、線形の変形は行わないものとした。将来の交通量が増加した際、速度規制や路面標示などの対策で安全性が確保できない場合は、線形の変更も含め、検討する。

地域の防犯カメラの維持管理に対しさらなる財政的支援を

新和会 笠谷 洋佑

問 電気代や記録媒体の価格高騰、自治会の加入率の低下による収入の減少などで、防犯カメラの設置主体の負担が増していることから、市は公共性が高い事業であることに鑑み、さらなる財政的支援をすべきでは

答 市内に新たな防犯カメラの設置を求める声も多いことを考慮しつつ、まずは自治連合会へのアンケート調査の結果を分析していく。



地域に設置される防犯カメラ

マンション管理適正化推進計画で良好な居住環境の確保を

公明党議員団 高橋 健二

問 令和4年度中に策定予定の本計画で、マンションの適正管理とともに、防災・防犯や居住者間、地域とのコミュニティの形成など、良好な居住環境の確保を目指すべきでは

地域公共交通の維持確保に向け全市的な連携と対応を

新和会 八田 憲児

問 山中比叡平学区の路線バスの減便計画を踏まえ、高齢者など地域住民の移動手段の維持確保を重要な市政課題として大局的に捉え、全市的な連携、対応をしていくべきでは

答 公共交通の維持確保には教育委員会や福祉部局との連携が重要と認識しており、事業ごとに連携し対応してきた。引き続き関係部局間での連携に努め、方策を検討していく。

膳所駅南側周辺整備事業の早期の事業進捗を

湖誠会 竹内 照夫

問 令和4年度に整備予定の膳所駅南側から市民病院方面へ向かう新たな暫定歩道の進捗状況は

答 令和4年度に新たな歩道整備計画を立て、早期の供用開始を目指していたが、関係者との協議、調整に不測の日数を要したことから、現時点では整備に至っていない。引き続き関係者と協議、調整を進め、今年度内の供用開始に向け努めていく。

山中比叡平のバス路線を存続し地域の足の確保を

共産党議員団 柏木 敬友子

問 存続が危ぶまれる山中比叡平

答 本計画の指針に、管理組合の防災・防犯への取り組みや、良好なコミュニティの形成に積極的に取り組むことの重要性について記載することを考えている。

ガス料金の料金上限の引き上げを行う理由は

共産党議員団 杉浦 智子

問 物価高騰や新型コロナウイルスの影響で市民生活の先行きが不安な中、国や自治体による光熱水費の負担軽減への取り組みが広がる状況下で、ガス料金の上限引き上げを行う理由は

答 今後も原料価格の高騰が続けばガスの安定供給に支障が生じる恐れがあるため、冬場を避けて令和5年4月分から段階的に引き上げること、お客様負担の軽減に努める。

教育

学校施設長寿命化の取り組み状況は

湖誠会 竹内 基二

問 小中学校のトイレ改修事業や学校施設の長寿命化改良事業について、現在の進捗状況と今後の予定は

答 両事業ともに年2校ペースで実施しており、令和4年度は各事業をそれぞれ6校で実施している。今後、環境改善の要望が強いトイ

学区のバス路線の存続のため、国、県、京都市に強く働き掛け、バス事業者には社会的責任を求めるべきでは

答 事業者には責任を持った運行継続に協力を求めるとともに、大津比叡平線はこれまでの国と協調した補助を継続し、京都比叡平線は国や関係自治体と協調した補助を新たに確保するため調整を進めていく。

地域の特性に応じたデマンド型乗合タクシーの運行を

共産党議員団 小島 義雄

問 交通課題地域での本タクシーの運行内容統一化は、地域公共交通計画に果たすべき役割として記載がある「地域特性に応じた移動手段の提供」に逆行する。利用者の声を聞き施策に反映することが重要では

答 事業者の運行継続が可能となるよう持続可能な移動手段の確保を図るための変更であり、地域との意見交換などを実施し検討している。



のりあいタクシー「光ルくん号」

レ改修事業は可能な限り早期の事業完了に努め、長寿命化改良事業も、計画的に施設改修を行っていく。

子どもたちの「伝わる」あいさつを目指した取り組みを

湖誠会 寺田 英幸

問 小中学校ではあいさつ運動などを行っているが、「伝える」から「伝わる」への観点を踏まえた子どもあいさつの在り方についての見解は

答 相手の心に伝わるあいさつの在り方については、道徳や学級活動、児童会や生徒会活動などを通して、子どもたちが発達段階に応じて主体的に考え行動する態度を育成することが大切だと考えている。

フリースクールや利用家庭への経済的な支援を

公明党議員団 中田 一子

問 不登校児童生徒がフリースクールなどで行う多様な学習活動に対する負担軽減のため、補助金などの経済的支援が必要と考えるが見解は

答 教育支援ルーム「ウイング」への通級希望も多く、まずは本施設での学校復帰や社会的自立に向けた支援を目指している。現時点で経済的支援の予定はないが、フリースクールなどとの連携は研究を継続する。

くらし

ごみ屋敷の解消に関する条例の制定を

新和会 河村 浩史

問 ごみ屋敷の解消に向けた実効性のある取り組みを進めるためには、条例の制定が必要では

答 地域の良好な生活環境と公衆衛生の保持のためには居住者などに対する支援と地域の関係者などの緊密な連携が大切であり、条例の制定までは考えていない。今後も状況把握に努め、ケースごとに現在の行政サービスの範囲で連携を図っていく。

タブレット端末利用による子どもの健康被害を防ぐ方策を
市民ネット21 嘉田修平

問 タブレット端末は適切に使用しないと視力低下などの健康被害につながることを子どもが認識できるような各学校での取り組みは

答 健康チェック表やタブレット端末の使いすぎについて考える内容を掲載した本市独自の情報モラル教材を作成中であり、これまでの正しい姿勢や休憩時間の指導に加え、今後は本教材も活用していく。



長時間タブレット端末を操作する子ども（イメージ）

滋賀県人権教育研究会への教職員の加入促進を
市民ネット21 草川肇

問 本研究会は、人権教育・啓発に係る取り組みに関して情報共有や研究発表の場を設定しており、教職員の人権意識を高めることにつながるため、加入を促進すべきでは

答 本研究会との連携やその機能の

答 3年ごとに高齢者福祉計画・

介護保険事業計画を策定し、本計画の中で国の認知症施策推進大綱を踏まえた施策を展開しており、計画的な取り組みを進めていく。

市政一般

市民の安全を守るため管理者不明橋への適切な対応を
新和会 神田健次

問 河川施設の管理は防災の観点からも非常に重要であるが、点検や補修の責任主体が決まっていない管理者不明橋の存在は安全管理の面で問題があると考えます。今後の対応は

答 日常のパトロールや河川管理などで管理者不明橋の存在は認識しており、まずは河川法に基づき、本市が管理する準用河川から確認作業を進めていく。

旧リバーヒル大石の活用に向けた先進的な手法の効果は
新和会 幸光正嗣

問 本施設の再利用への気運が高まる中、整備中のグラウンドゴルフ場、テニスコートと併せた効率的・一体的な運営に向けオーディション方式を採用したが、期待する効果は

答 広域的な視点で幅広く提案を募る本方式により、旧リバーヒル大石

活用は、教職員の豊かな人権感覚を養うための有効な手だての一つと考えており、今後さまざまな機会を捉えて教職員に周知・啓発していく。

福祉・医療

前立腺がんに関する啓発と検診の補助を
新和会 井内律子

問 男性特有のがんとして罹患率が高い前立腺がんについて、啓発する意味も含めて、検診に対する補助を導入すべきでは

答 前立腺がん検診は、現在、国が推奨する対策型検診ではないため、市の検診として実施することは考えていないが、前立腺がんに対する理解を深めてもらえるよう、ホームページなどで啓発を行っていく。

医療的ケア児への放課後支援の充実を
新和会 細川俊行

問 医療的ケアが必要な子どもに対応できる放課後等デイサービスの事業所の増設と、市内でバランスがとれた設置ができるよう市の支援の在り方の検討を進めるべきでは

答 まずは事業所数を増やすことに主眼を置き、新規事業所の開設や、既存事業所での対応を働き掛けてい

単独でなく、3施設それぞれが持つ資源を活用した価値や機能を高める提案が期待できると考えている。

脱炭素社会の実現に向けて防犯灯や市街灯のLED化を
新和会 鳥井義徳

問 市が管理する防犯灯や市街灯は、LED化が進められているが、現在の進捗状況と今後の進め方は

答 平成23年度から防犯灯および市街灯のうち、蛍光灯のLED化に取り組んでおり、令和4年度中に完了予定である。今後は市街灯の水銀灯のLED化を計画しており、引き続き脱炭素社会の実現へ向けて道路管理者としての役割を果たしていく。

公平性と安定的な財源の確保のために市税収納率の向上を
湖誠会 近藤眞弘

問 本市は、他の中核市に比べて市税の収納率が低く、滞納繰越額も大きい状況にあるが、収納率向上に向けた今後の取り組みは

答 キャッシュレス化の推進による納税機会の拡大や、納期限内納付の啓発・勧奨のためのサービス拡充を進めるとともに、現年度課税分の早期着手と滞納繰越分の徴収強化を推進し、滞納金額の縮減に努める。

くことと併せて、市内の事業所のバランスポイントも検討していく。

9価HPVワクチンの定期接種化に際し的確な情報発信を
公明党議員団 濱奥修利

問 子宮頸がんの予防効果が高い本ワクチンが令和5年4月から定期接種化されることに伴い、全接種対象者と保護者に向け、有効性や安全性の情報を個別通知で確実に伝え、接種の検討材料にしてもらうべきでは

答 令和5年度の早い時期に定期接種・キャッチアップ接種対象者へ個別通知で接種勧奨する際、本ワクチンの有効性などの情報を周知する。



HPVワクチン接種対象者向けパンフレット（厚生労働省作成）

福祉タクシーへの燃料費高騰対策を
公明党議員団 改田勝彦

問 一般タクシーや路線バス事業者を対象とした燃料費高騰対策の対象

観光誘客にユネスコ「世界の記憶」候補の活用を
湖誠会 草野聖地

問 三井寺所有の古文書などが「世界の記憶」の2023年登録に向けた国内候補となり、注目を集めていることを契機に、観光誘客に活用すべきと考えますが、今後の取り組みは

答 現在、三井寺と市関係部局、県文化財保護課が連携し、情報発信や活用についての検討を進めており、登録された際には、三井寺を中心とした取り組みを支援していく。



ユネスコ「世界の記憶」登録に向けたパンフレット（三井寺作成）

マイナンバーカード交付増加に向けた市民への意識啓発を
公明党議員団 佐藤弘

問 マイナンバーカードの交付枚数の増加を図るためには、市民の申請・交付に対する意識啓発の取り組みが必要と考えますが、市の見解は

答 国が実施するマイナンバーカードの保険証利用やマイナンバーの

に福祉タクシーが含まれないが、利用者の負担増につながる恐れもあるため、支援対象に加えるべきでは

答 県の支援制度に協調して創設したため、現状では福祉タクシーを対象に加えることは困難だが、市の責務として福祉タクシーへの影響について速やかに現状の把握に努める。

偏見のない生活保護制度となるよう周知・啓発の強化を
共産党議員団 林まり

問 生活保護に対する偏見を払拭し、困窮する市民の誰もが制度を利用できるよう、SNSの情報発信活用なども含め早急な周知啓発の強化を

答 保護のしおりやホームページへの記事を随時わかりやすい表現に見直すなど、制度を正しく理解してもらえるよう引き続き工夫に努めるとともに、SNSによる情報発信も含めて、周知の方法を検討していく。

条例制定などを見据えた認知症施策の推進を
立志会 青山三四郎

問 本市独自の認知症施策の推進には、条例制定も視野に入れ、団塊世代が75歳を迎える2025年問題などの喫緊の課題にも年次的な実施計画の下で取り組むべきでは

利活用などのカード取得の効果について、さまざまな機会を捉え、広報おつやホームページなどで周知していく。

雨水貯留浸透施設の設置に向けたさらなる取り組みを
市民ネット21 奥村功

問 雨水貯留タンクや浸透ますを多くの人が設置することで、大雨時の浸水被害を少しでも減らせるよう、雨水貯留浸透施設設置助成制度の周知によるさらなる設置促進が必要と考えますが、市の見解は

答 本助成制度は企業局ホームページや企業局広報誌に掲載するなど周知に努めており、今後はさらにSNSなどの活用にも取り組んでいく。

消防団員に対する準中型自動車免許取得の公費助成を
市民ネット21 田中知久

問 将来的に車両総重量3・5ト以上の消防団車両を運転できる消防団員の確保が課題となることから、消防団員に対する準中型自動車免許取得に向けた公費助成をすべきでは

答 消防団員の約98%が本車両を運転できるため、公費助成は考えていないが、消防団車両の状況を見極め、消防団と議論を交わしながら団員確保方策の中で研究していく。

※「世界の記憶」 世界的に重要な記録物への認識を高め、保存やアクセスを促進することを目的とし、ユネスコが1992年に開始した事業の総称

※オーディション方式 市が定めた整備コンセプトのもとに民間事業者が自由に事業などを提案し、選定された事業者と市との共同事業体で施設を運営する方式

※対策型検診 地域全体のがん死亡率減少を目的に、公共的な予防対策として実施される有効性が確立した検診

※キャッチアップ接種 ワクチンの積極的な接種勧奨の差し控えにより接種機会を逃した人を対象に実施する予防接種

議案の議決結果

11月通常会議に提出された議案と議決結果は次のとおりです。

◆議員提案

会議案	件名	議決結果
第5号	市議会議員政治倫理条例の一部改正	可決（全員）

◆市長提案（※賛成、反対の双方あった議案は色付で表示しています。）

議案	件名	議決結果
第102号	R4 一般会計補正予算（第5号）	可決（多数）
第103号	R4 国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決（全員）
第104号	R4 卸売市場事業特別会計補正予算（第2号）	可決（全員）
第105号	R4 介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	可決（全員）
第106号	R4 学校給食事業特別会計補正予算（第2号）	可決（全員）
第107号	個人情報保護法施行条例の制定	可決（多数）
第108号	情報公開・個人情報保護審査会条例の一部改正	可決（多数）
第109号	市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正	可決（全員）
第110号	旅館業法施行条例の一部改正	可決（全員）
第111号	特定旅館建築規制条例の一部改正	可決（全員）
第112号	歴史博物館条例の一部改正	可決（全員）
第113号	ふれあいセンター条例の一部改正	可決（全員）
第114号	市民運動広場条例の一部改正	可決（全員）
第115号	大津駅西地区都市再生住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決（全員）
第116号	ガス供給条例の一部改正	可決（多数）
第117号	工事請負契約の締結（大石緑地第Ⅱ工区再整備工事）	可決（全員）
第118号	製造請負契約の締結	可決（全員）
第119号	指定管理者の指定（木戸老人福祉センター、北老人福祉センター、中老人福祉センター、南老人福祉センター及び東老人福祉センター）	可決（全員）
第120号	指定管理者の指定（木戸デイサービスセンター）	可決（全員）
第121号	指定管理者の指定（木戸交流センター）	可決（全員）
第122号	指定管理者の指定（道の駅妹子の郷地域振興施設）	可決（全員）
第123号	指定管理者の指定（勤労福祉センター）	可決（全員）

賛否の公表

賛成・反対の双方があった議案について表示しています。（○・・・賛成、●・・・反対）

議案名	会派名 議員名	新和会										湖誠会					公明党				市民ネット21				共産党				協	清	立							
		仲野 弘子	八田 憲児	幸光 正嗣	津田 新三	井内 律子	笠谷 洋佑	河村 浩史	神田 健次	鳥井 義徳	西村 和典	伴 孝昭	細川 俊行	近藤 眞弘	川口 正徳	寺田 英幸	草野 聖地	竹内 照夫	竹内 基二	濱奥 修利	佐藤 弘	改田 勝彦	高橋 健二	中田 一子	船本 力	草川 肇	奥村 功	嘉田 修平				田中 知久	杉浦 智子	立道 秀彦	林 まり	柏木 敬友子	小島 義雄	出町 明美
第102号、第107号、第108号 第116号、第126号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○
第132号	【原 案】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	●	○	○
	【修正案】	●	●	●	●	●	●	●	●	●	／	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第140号、第141号、第142号 第143号、第144号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	●	○	○

※ 議長は表決に加わらないため「／」と表示しています。 ※ 本会議を欠席した議員は「－」と表示しています。
※ 会派の名称：公明党（大津市議会公明党議員団）、共産党（日本共産党大津市会議員団）、協（協生会）、清（清正会）、立（立志会）

請 願

11月通常会議に提出された請願 2 件の審査結果は次のとおりです。

◆不採択となったもの

- 健康保険証の廃止とマイナ保険証義務化の実施に慎重な対応を求める意見書を提出するよう求める請願
- 小・中学校の給食費無償化を求める請願

意 見 書

11月通常会議に提出された意見書案9件のうち、3件を可決しました。

- 警察官の増員に関する意見書
- 带状疱疹ワクチン接種に対する助成並びに定期接種化を求める意見書
- 知的障がい行政に対する国の対応拡充を求める意見書

請願・意見書案などの内容
や個別賛否はこちらから



中期財政フレームを生かし
市民が納得できる市政推進を
市民ネット21 船 本 力

問 向こう5年間の収支見通しに対する財政運営の方針である中期財政フレームは、過去の実績が示されていないため、今後は過去5年の結果も資料として添付しては

答 中期財政フレームは将来に見込まれる収入と支出を精緻に把握し、概算要求および概算査定や財政運営の留意点を共有する目的がある。決算情報の添付は、今後検討していく。

原油価格・物価高騰等対策
給付金に係る広報の強化を
共産党議員団 立 道 秀 彦

問 本市の中小・小規模事業者支援を目的とする本給付金は、要件の拡大や令和5年2月14日までの受付期間の延長などで広く支援が届くよう変更されたが、制度を知らない事業者もいるため、広報の強化を

答 これまで広報おおつや市のLINE、関係団体のネットワークなどを活用した周知をしており、今後もちょうろる機会を通じて周知していく。

公民館などへ設置する無料公衆Wi-Fiの利便性向上を
協生会 出 町 明 美

問 過去の一般質問で求めた公民館などへのインターネット環境整備について、今後びわ湖フリーWi-Fiが整備される。時間制限がある市役所ロビーと違い、会議などでの活用においては長時間での連続利用が必要だが、開始時期を含めた詳細は

大津市議会の情報を
動画で積極的に発信中！

You Tube
YouTube
チャンネル



大津市議会YouTubeチャンネルでは、大津市議会に関するニュースや現役高校生が出演した主権者教育に資するショートドラマなどを配信しています。

広報PR

デジタルブックで読める！
おおつ市議会だより

おおつ市議会だよりがスマートフォン・タブレットからも読めます。『SideBooksちいき本棚』『マチイロ』のアプリを今すぐダウンロード！



マチイロ



SideBooks



市政

ビフォー・アフター

～議員の質問とその後を追跡しました～



鼠谷川流域における
短時間豪雨災害への対策

議員の質問

山中町の鼠谷川流域では、2年連続で河川の氾濫による浸水被害が発生しており、周辺住民にとって喫緊の課題となっているが、今後の対策は

市の答弁

鼠谷川の支流河川の補修と併せ、3カ所の洪水調整池の堆積物の状況調査を行っており、今後の治水対策を検討していく。また、令和5年度には国の制度を活用した洪水調整池のしゅんせつを予定しているが、できる限り早期の実施に努めている。

実現!!

本通常会議において、鼠谷川の溢水被害軽減を目的とした洪水調整池の緊急しゅんせつ経費が予算措置されました。

湖岸エリアへの
給水スポットの設置

議員の質問

ビワイチを楽しむ方々や、湖岸を散策する歩行者に対して、湖岸エリアに冷水機を設置し休憩スポットを設けることは、安全でおいしい水のPRとともに熱中症対策としても有効では

市の答弁

湖岸エリアへの給水スポットの設置は、安全でおいしい水道水のPRとともにSDGsにも寄与するため、施設管理者と調整し支援策を検討していく。

実現!!



打出の森にある給水スポット

大津湖岸なぎさ公園内にある打出の森や、大津港サイクルステーションに、マイボトルに水を補給することができる給水スポットが設置されました。

ご存じですか!? 市議会の「広聴活動」

大津市議会では、「開かれた議会」を目指し、市政の課題やまちづくりなどについて、専門的立場やその世代ならではのご意見をお聴きし、議会の政策提案に役立てていくための意見交換会などを広聴活動として実施しています。コロナ禍では、オンラインを活用した広聴活動も積極的に実施しています。

歯科医師会との意見交換会

令和4年6月7日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2022」において国民皆歯科健診の具体的検討が示されました。今回は、この「国民皆歯科健診」をテーマとして、はじめに歯科医師会から国や県の動向について説明を受けた後、歯科医師と議員との間で、活発な意見交換を行いました。



意見交換会の様子はこちらから



医師会との意見交換会



意見交換会の様子はこちらから



はじめに、市民病院の感染症科 辻桂嗣診療部長から「新型コロナウイルス感染症の医療現場・自宅療養～現状と市民生活において留意すべきこと～」と題して基調講演を受けた後、医師と議員との間で、基調講演を踏まえた新型コロナの状況と対応について意見交換を行いました。

MISSION ROAD MAP 2019

NEWS
Vol.10

大津市議会では「ミッションロードマップ2019」として、4年間の議員任期の中で議事を挙げて取り組む政策立案、議会改革の9テーマを公表し、計画的に推進しています。このたび、次の2テーマについて、議会の議論を取りまとめた提言書を市に送付しました。

公文書管理のあり方

公文書管理のあり方提言書



公文書の適正な管理や利用などにより、市政に関する市民の知る権利を尊重し、市の諸活動を現在および将来の市民に説明する責務が全うされるようにするため、議論を重ねました。市の担当部局や本市の情報公開・個人情報保護審査会の会長を務められた龍谷大学法学部 本多滝夫教授との意見交換などを行いながら、その課題解決に向けた方策を検討し、提言書に取りまとめました。

歯と口腔の健康づくり

歯と口腔の健康づくり提言書



歯と口腔の健康を生涯にわたり守ることで、市民の生活の質の向上や健康寿命の延伸を目指すことを目的に、大津市歯科医師会をはじめ、県や市の担当部局の職員との意見交換を重ねながら、知見を深め、委員間での議論の中での気づきを提言書として取りまとめました。



次回は **2** 月通常会議

審議期間(予定) **2/20**月～**3/24**金

日程の詳細は
ホームページへ

